

障害児基礎教育研究会(水口研)

第330回定例会のお知らせ

障害児基礎教育研究会では、毎月1回 事例研究会を開催しております。ご興味のある方は、お近くの会員又は下記お問い合わせ先までご連絡ください。

学習棒とマグネット付のウレタン玉



第330回 定例会 令和3年10月16日(土)

15:00-17:00 実践報告

**テーマ：『おべんきょうするう』と自ら座るようになった A さん—玉入れから弁別学習まで—
発表者 加部 清子（筑波大学附属大塚特別支援学校）**

<報告者より一言>事例のAさんは、とても元気な小学部2年生の女の子です。高いところに上ったり、椅子を傾けてバランスをとったりと、常に動き回っていました。集団の活動に一人で座って参加することは難しく、教員が膝に抱えて参加を促すことが多くありました。

そんなAさんとの課題別学習は、玉入れからスタートしました。歩き回っているAさんを追いかけて教材を提示し、一つでも応じてくれたら「できた!」。指導者の差し出した手には気付かずに通り過ぎてしまうAさんでした。それでも、「一日一分の学習を積み重ねよう」をモットーに（初めは一分もできませんでした）、毎日Aさんを追いかけて教材を提示してきました。徐々に、教材に意識を向ける時間が長くなり、指導者の差し出した手にタッチで応えようとするようになってきました。弁別の学習にも取り組めるようになり、一年経った今では・・・日常生活でも様々な変化が見られています。

わかること、できることを積み重ね達成感を得ること、「できた!」という気持ちを相手と共有することが、こんなにも人を変えるのだとAさんから学びました。

今月も新型コロナウイルス感染拡大を受け、オンラインでの定例会に変更します。

① 会員の方にはメールでZoomのURLとIDを送付します。受け取れない方は研究会のHPの「お問い合わせ」よりご連絡ください。

② 会員以外の方で定例会に参加したい方はHP「お問い合わせ」よりご連絡ください。

玉ひも



代表 吉瀬 正則

お問い合わせ：障害児基礎教育研究会 HP <https://kisoedu.jp/> よりお問い合わせください。

根本 文雄・加部 清子・飯島徹（会場校 案内状発送）（筑波大附属大塚特別支援学校）

比嘉 展寿（沖縄県立宮古特別支援学校）

長沼 潤子（案内状作成 東京都立中野特別支援学校）

金子記美恵（各種連絡調整 東京都立鹿本学園）

大高 正樹（入会・見学受付）（杉並区立済美養護学校）

立松 英子（WEB担当：東京福祉大学）

☆発表内容は都合により変更になる場合があります。

詳細はHPをご覧ください。☆

☆定例会の参加費は無料です。☆